

令和7年度 科学研究費助成事業 採択課題一覧

【中村学園大学】

令和7年6月27日

No.	研究種目	所属部局	職位	研究代表者	区分	研究期間	研究課題名	備考
1	基盤研究(S)	栄養科学研究科	特任教授	都甲 潔	継続	2021～2025	アロステリーを利用した新規味覚センサの研究開発	
2	基盤研究(C)一般	栄養科学科	教授	沖 智之	新規	2025～2028	日常的な食事由来のγ-アミノ酪酸の摂取による心理的ストレス軽減効果の解明	
3	基盤研究(C)一般	栄養科学科	教授	加藤 正樹	継続	2024～2027	亜鉛による小胞体ストレス軽減を介したNASH治療方法の解明	
4	基盤研究(C)一般	栄養科学科	教授	熊原 秀晃	新規	2025～2027	摂食調節機構と日内摂食行動における持続型・分散型運動の随伴性の解明	
5	基盤研究(C)一般	栄養科学科	教授	日野 真一郎	新規	2025～2029	新規酸化ストレスモデル動物を用いた、食物成分の抗酸化力・安全性の生体内での評価	
6	基盤研究(C)一般	栄養科学科	准教授	太田 千穂	継続	2022～2025	ノビレチンによる潰瘍性大腸炎モデルラットによる疾病制御機構の解析	補助事業期間延長
7	基盤研究(C)一般	栄養科学科	准教授	川野 光興	新規	2025～2027	抗菌ファージを用いた食品由来薬剤耐性菌の殺菌法開発研究	
8	基盤研究(C)一般	栄養科学科	准教授	森口 里利子	新規	2025～2029	月経前症状に影響を及ぼす食事、生活習慣因子の探求－月経周期の視座から－	
9	基盤研究(C)一般	栄養科学科	准教授	安武 健一郎	新規	2025～2028	高齢認知症者に対するGLIM基準を用いた低栄養診断の実装：方法論と妥当性の検証	
10	基盤研究(C)一般	栄養科学科	講師	小野 美咲	継続	2022～2025	トリプルネガティブ乳癌のサブタイプ別にみた大豆イソフラボンの抗腫瘍効果の検討	補助事業期間延長
11	若手研究	栄養科学科	助教	折田 綾音	継続	2023～2026	「豆ご飯」の食後高血糖抑制エフェクトとその因子解明	
12	挑戦的研究（萌芽）	栄養科学科	常勤助手	岩森 督子	継続	2022～2025	生殖細胞間架橋因子RBM44とKIAA1210が形成する非膜オルガネラの解明	補助事業期間延長
13	基盤研究(C)一般	フード・マシメント学科	教授	水元 芳	新規	2025～2027	近年の社会変化を背景とした過疎地域在住高齢者の食料品アクセス問題の検討	
14	基盤研究(C)一般	フード・マシメント学科	准教授	津田 晶子	継続	2022～2025	小中高大連携を目指す持続可能な食育英語のCLIL：プログラム開発と効果検証	
15	基盤研究(C)一般	フード・マシメント学科	准教授	藤原 秀彦	継続	2022～2025	遺伝子水平伝播のメカニズムおよび細胞間ネットワークの解明と生起予測システムの開発	
16	基盤研究(C)一般	フード・マシメント学科	准教授	古田 宗宜	新規	2025～2027	鶏肉におけるバクテリオファージと抗菌物質を併用したカンピロバクター制御法	
17	若手研究	フード・マシメント学科	講師	木村 俊輔	新規	2025～2027	導波路分光法による味センシングシステムの開拓と応用	
18	基盤研究(C)一般	フード・マシメント学科	講師	山本 健太	継続	2023～2025	レトロネーザルアロマ(口中香)に注目した香酸柑橘果汁によるストレス緩和解析の新技术	
19	基盤研究(C)一般	教育学部	教授	圓入 智仁	新規	2025～2029	20世紀前半のタイ東北部の子ども組織ルークスアにおけるナショナリズム教育	
20	基盤研究(C)一般	教育学部	教授	那須 信樹	継続	2022～2025	保育者のキャリアアップ研修における効果検証に関する開発的研究	補助事業期間延長
21	基盤研究(C)一般	教育学部	教授	野上 俊一	継続	2022～2025	知識の精緻化による知的好奇心の生起メカニズムの検討	補助事業期間延長
22	基盤研究(C)一般	教育学部	特命教授	黒木 俊秀	継続	2024～2026	精神病理症状連続体モデルに基づく潜在構造の分析とその心理支援への応用に関する研究	
23	基盤研究(C)一般	教育学部	講師	新井 しのぶ	継続	2022～2026	SDGsを実感できる幼児向け科学リテラシーの育成に関する研究	
24	基盤研究(C)一般	教育学部	講師	久原 広幸	継続	2023～2025	江戸時代の西海捕鯨地域に存在した鯨組の仕事唄に関する探索と復元	
25	基盤研究(C)一般	教育学部	講師	田村 孝洋	新規	2025～2027	足音の周波数解析に基づくランニング動作リズムの最適化と身体的メカニズムの解明	
26	基盤研究(C)一般	教育学部	講師	鶴田 百々	継続	2023～2025	アメリカ在住者の在外教育に対する葛藤と課題	
27	基盤研究(C)一般	教育学部	講師	野口 太輔	新規	2025～2028	低学年児童の顕在・潜在的自尊感情のメカニズムと教育方法の解明	
28	若手研究	教育学部	特任講師	益田 仁	継続	2023～2026	養育困難を支えるサポート・ネットワークと地域コミュニティの社会学的研究	
29	基盤研究(C)一般	教育学部	助教	岩男 芙美	継続	2023～2026	ICTを活用した女性ASD児に対する身体感覚と関係性を育む自己理解プログラムの開発	

No.	研究種目	所属部局	職位	研究代表者	区分	研究期間	研究課題名	備考
30	基盤研究(C)一般	教育学部	助手	山本 翠	継続	2024~2026	保育士養成課程における自然観の育成に関する研究	
31	基盤研究(B)一般	流通科学部	教授	井上 仁	新規	2025~2028	多様なデータ分析を可能とする新たなラーニング・アナリティクスの開拓	
32	挑戦的研究(萌芽)	流通科学部	教授	井上 仁	新規	2025~2027	時間ネットワーク分析と位相的データ解析の融合による学習相互作用分析の新展開	
33	基盤研究(C)一般	流通科学部	教授	前田 卓雄	継続	2023~2026	役職定年者と定年再雇用者の再学習行動によるレジリエンス獲得と職務意欲に関する研究	
34	基盤研究(C)一般	流通科学部	准教授	土井 貴之	継続	2024~2026	近代清酒醸造業固有の帳簿から複式簿記導入までの過程 – 灘酒造家を事例に –	
35	基盤研究(C)一般	流通科学部	講師	坂本 健成	継続	2023~2025	「まちづくり活動」における関係人口としての学生のエフォートと評価手法	

【中村学園大学短期大学部】

No.	研究種目	所属部局	職位	研究代表者	区分	研究期間	研究課題名	備考
1	基盤研究(C)一般	食物栄養学科	教授	島田 淳巳	継続	2022~2025	食用ハーブ由来グルタミン酸代謝関連酵素阻害物質による抗うつ作用の解明	補助事業期間延長
2	基盤研究(C)一般	食物栄養学科	講師	仁後 亮介	継続	2023~2025	郷土料理の内容言語統合型学習プログラム開発	
3	若手研究	食物栄養学科	講師	脇本 麗	継続	2024~2027	BRCA変異乳癌に対するブテロスチルベンと分子標的薬併用による新たな治療法の開発	
4	基盤研究(C)一般	幼児保育学科	准教授	向坂 幸雄	新規	2025~2027	幼少期のいきもの学習の主体性促進にゲーミフィケーション要素は有効か	
5	基盤研究(C)一般	幼児保育学科	准教授	松園 聡美	継続	2022~2025	府県派出音楽伝習生と地方唱歌教育の研究 – 学事諮問会を起点として –	補助事業期間延長
6	若手研究	幼児保育学科	講師	萩尾 耕太郎	継続	2024~2025	立位・座位の姿勢と自律神経と認知機能の三要素間相互作用の解明	
7	基盤研究(C)一般	幼児保育学科	講師	山下 雅佳実	継続	2022~2025	保育士養成課程に求められる多職種連携教育プログラムの開発 – 協同による知の創造 –	